

## 中学校 保健体育

### 解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1** ~大問 **4** については、マーク式解答用紙に、大問 **5** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。  
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1** ~大問 **4** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。  
例えば、「解答番号は  」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号  の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。



1 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）「第2章 各教科 第7節 保健体育」に示されている内容について、次の（1）～（3）の問いに答えよ。

（1）「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第1学年及び第2学年 1 目標」の記述について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- 運動の（ A ）な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を（ B ）に実践することができるようにするため、運動、体力の（ C ）について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。
- 運動についての自己の課題を発見し、（ A ）な解決に向けて（ D ）し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。
- 運動における競争や協働の経験を通して、（ E ）に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。

	A	B	C	D	E
1	合理的	豊か	必要性	思考	公正
2	計画的	継続的	多様性	思考	公正
3	合理的	継続的	多様性	思考	懸命
4	計画的	継続的	必要性	協力	公正
5	合理的	豊か	多様性	協力	懸命

(2)「第2 各学年の目標及び内容 体育分野 第1学年及び第2学年 2 内容 B 器械運動」の記述について、空欄A～Eに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- マット運動では、回転系や（ A ）の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や（ B ）を行うこと及びそれらを組み合わせること。
- 鉄棒運動では、（ C ）や懸垂系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や（ B ）を行うこと及びそれらを組み合わせること。
- 平均台運動では、体操系や（ D ）の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や（ B ）を行うこと及びそれらを組み合わせること。
- 跳び箱運動では、（ E ）や回転系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や（ B ）を行うこと。

	A	B	C	D	E
1	側方系	発展技	転回系	バランス系	切り返し系
2	側方系	応用技	支持系	ターン系	突き放し系
3	巧技系	発展技	転回系	バランス系	突き放し系
4	側方系	応用技	支持系	ターン系	切り返し系
5	巧技系	発展技	支持系	バランス系	切り返し系

(3)「第2 各学年の目標及び内容 保健分野 2 内容」において、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して身に付けることができるよう指導することとされている事項について、次のA～Eのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 生活習慣病などは、運動不足、食事の量や質の偏り、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れが主な要因となって起こること。また、生活習慣病などの多くは、適切な運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活を実践することによって予防できること。
- B 感染症は、病原体が主な要因となって発生すること。また、感染症の多くは、発生源を減らすこと、感染経路を遮断すること、主体の免疫力を高めることによって予防できること。
- C 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できること。
- D 身体には、環境に対してある程度まで適応能力があること。身体の適応能力を超えた環境は、健康に影響を及ぼすことがあること。また、快適で能率のよい生活を送るための温度、湿度や明るさには一定の範囲があること。
- E 思春期には、外分泌の働きによって生殖に関わる機能が成熟すること。また、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となること。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	×	○
2	×	○	×	○	×
3	○	×	○	○	×
4	○	×	○	○	○
5	×	×	○	×	×

2 教科「保健体育」体育分野に関連する(1)～(2)の問いに答えよ。

(1) 学校体育実技指導資料 第4集「水泳指導の手引(三訂版)」(平成26年3月 文部科学省)に示されている背泳ぎの泳法指導の要点について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 脚の動作は、左右交互に上下させ、上下動の幅は30～40cm程度にする。
- B 脚のけり上げの動作は、足の甲を中心にして行い、膝と足首で水をけるようにして力強くけり上げる。
- C 腕の動作は、左右交互に水をかき、一方の手先を水中に入れるのに合わせて、他の腕を水面上に抜き上げる。
- D 呼吸は、常に顔が水面に出ているので自由にできるが、腕の動作に合わせて行う。

	A	B	C	D
1	○	○	○	○
2	○	×	○	○
3	×	○	×	×
4	×	○	×	○
5	×	×	○	×

(2) 学校体育実技指導資料 第2集「柔道指導の手引(三訂版)」(平成25年3月 文部科学省)に示されている系統別の投げ技の分類例について、次のA～Eのうち、刈り技系の説明はどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 取が前さばき(後ろさばき)で受を前に崩し、受が右足を支点に横受け身をとる技のまとまり。
- B 取が前回り(後ろ回り)さばきを使って受を前に崩し、受が右足を支点に横受け身、または宙を舞うように前回り受け身をとる技のまとまり。
- C 歩み足で前後に移動したり、継ぎ足で横へ移動する時などに、受を横や斜め横方向に崩し、受は足を払われ宙を舞うように横受け身をとる技のまとまり。
- D 取が前さばき(後ろさばき)で受を後ろに崩し、受は左足または右足を支点に後ろ受け身をとる。進んだ段階では宙を舞うように後ろ受け身をとる技のまとまり。
- E 取が前さばきや後ろさばきから体を捨てながら受を前や横に崩し、受は宙を舞うように前回り受け身をとる技のまとまり。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

3 各競技ルールに関する(1)～(4)の問いに答えよ。

(1)「日本陸上競技連盟競技規則(2024年4月1日修正)」「(公財)日本陸上競技連盟」に示されているリレー競走について、次のA～Dのうち、失格となるものを全て選んだ場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A バトンを進行方向に落とし、自分のレーンから出てバトンを拾った競技者が、そのままバトンを落とした地点まで戻らずにレースを再開した。
- B バトンの受け渡しが完了していない状態でバトンを落とし、受け手(後走者)がバトンを拾い、レースを再開した。
- C 1人で連続しない2区間を走った。
- D バトンパスにおいて、受け手(後走者)がテイク・オーバー・ゾーンの中から走り出し、身体の一部がテイク・オーバー・ゾーン外に出たが、バトンはテイク・オーバー・ゾーン内にある状態でバトンの受け渡しが完了した。

- 1 A、B
- 2 A、D
- 3 A、B、C
- 4 B、C、D
- 5 C、D

(2) 「ハンドボール競技規則(2024年版)」((公財)日本ハンドボール協会)に示されている内容について、次のA～Eのうち、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 中学生の標準の競技時間は、前後半各25分とする。休憩時間は10分を標準とする。
- B チームは14名までのプレーヤーで構成される。同時に7名までのプレーヤーがコートに出場できる。
- C レフェリーによる最初のスローオフの笛の合図で、競技時間が開始となる。
- D シュートの前や最中に、シュートを打ったプレーヤー、その味方のプレーヤーとチーム役員に規則違反がなく、ボール全体がゴールラインを完全に通過したとき得点となる。
- E ゴールキーパーは、コントロールしたボールを持って、ゴールエリアを離れることができる。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

(3) 「2024バスケットボール競技規則」((公財)日本バスケットボール協会)に示されている内容について、次のA～Eのうち、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 「チャージング」とは、ボールを持っていてもいなくても、無理に進行して相手チームのプレイヤーのトルソー（胴体）に突き当たったり押しのけたりする不当な体の触れ合いのことをいう。
- B 「ピボット」とは、プレイヤーがあらかじめ任意の位置を占めることによって、ボールをコントロールしていない相手チームのプレイヤーが、コート上の望む位置に行くことを遅らせたり妨げたりしようとするプレーのことをいう。
- C 「ブロッキング」とは、相手がボールを持っているかいないかにかかわらず、相手チームのプレイヤーの進行を妨げる不当な体の触れ合いのことをいう。
- D 「ホールディング」とは、相手プレイヤーの自由な動き（フリーダムオブムーブメント）を妨げる不当な体の触れ合いのことをいう。
- E 「フェイク」とは、状況を有利にするためにファウルをされたふりをする、またはファウルをされたと判断されるために大げさな演技をすることをいう。

- 1 A
- 2 B
- 3 C
- 4 D
- 5 E

(4) 「日本卓球ルール2023 (令和5年版)」((公財) 日本卓球協会) に示されている内容について、次のA～Eのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 1ゲームの勝敗は、11ポイントを取った競技者または組を勝ちとする。ただし、両方の競技者または組の得点が10ポイントに達した後は、2ポイント差とした競技者または組を勝ちとする。
- B サーバーは、フリーハンドの手のひらを開き、その上につかむことなく自由に転がる状態でボールをのせてサービスを開始する。この時、ボールを静止させる必要はない。
- C サービスの際、正しく出されたサービスがサーバーのコートでバウンドした後、ネットアセンブリに触れて相手コートに入った場合は、サービスミスで相手のポイントとなる。
- D 得点の合計が2ポイント増すごとに、それまでレシーブしていた競技者または組がサービスを行い、ゲームが終了するまで続ける。双方の得点が10ポイントになった時は、サービスとレシーブの順序を変えずに、1ポイントごとにサービスを交替する。
- E ダブルスにおいては、サービスの交替ごとに、直前のレシーバーがサーバーとなり、直前のサーバーのパートナーがレシーバーとなる。

	A	B	C	D	E
1	○	×	×	○	×
2	×	○	×	×	○
3	○	○	○	×	○
4	○	×	×	○	○
5	×	○	○	○	×

4 教科「保健体育」保健分野に関連する(1)～(6)の問いに答えよ。

(1) 次の各文は、厚生労働省が示している、たばこの煙に含まれる有害化学物質の血管系への影響についてまとめたものである。空欄A～Dに入る語句の正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ニコチンは( A )神経を刺激して、心拍数の増加、心筋の収縮および酸素需要の増加を引き起こす。同時に、血管の収縮による( B )の低下、酸素や栄養の供給低下を招く。
- ( C )は炎症反応を誘発し、血管内皮の組織障害、脂質過酸化、インスリン抵抗性、血小板凝集などを通じて、( D )や血栓の形成を引き起こす。

	A	B	C	D
1	交感	血圧	活性酸素	酸素不足
2	副交感	血流量	一酸化炭素	動脈硬化
3	交感	血圧	一酸化炭素	酸素不足
4	副交感	血流量	活性酸素	酸素不足
5	交感	血流量	活性酸素	動脈硬化

(2)「令和5年版 救急・救助の現況」(消防庁)に示されている内容について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。

解答番号は

- A 令和4年中の救急自動車による現場到着所要時間(入電から現場に到着するまでに要した時間)は、全国平均で約8分、病院収容所要時間(入電から医師引継ぎまでに要した時間)は、全国平均で約40分であった。
- B 現場到着所要時間と病院収容所要時間の推移は、どちらも短縮傾向である。
- C 令和4年中に一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者数のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した傷病者数の割合は約59.2%であった。
- D 令和4年中に一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者数のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した場合と心肺蘇生を実施しなかった場合を比較すると、1ヵ月後の生存率は、心肺蘇生を実施した場合の方が約2.0倍高かった。

	A	B	C	D
1	○	○	×	○
2	×	×	○	○
3	○	×	○	×
4	×	○	×	×
5	○	×	○	○

(3) 「救急蘇生法の指針2020 (市民用)」(日本救急医療財団心肺蘇生法委員会)に示されている日常生活のなかで起きる心停止に関する内容について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 窒息による死亡は、高齢者と乳幼児に多くみられ、食べ物による窒息が一番多い。窒息をきたしやすい食べ物を制限したり、食べさせるときは細かく切るなどの配慮が必要である。いざというときには、乳児には腹部突き上げ法を用いるとよい。
- B お風呂での心停止は、事故による溺水だけでなく、病気(急性心筋梗塞や脳卒中など)が原因で起こることもある。とくに冬季は夏季と比べ、心停止の発生頻度が約10倍も高くなるため、浴室、脱衣所や廊下をあらかじめ温めておくなどの注意が必要である。
- C 運動中の心停止は人前で起こることが多く、電気ショックが効果的で、適切に対応すれば後遺症を残すことが少ないという特徴があるため、管理者には、教職員やスタッフへの一次救命処置の訓練を実施しておくことが求められる。
- D 特定の物質に対する重篤なアレルギー反応をアナフィラキシーといい、特定の物質が入っている食品を食べたり、スズメバチに刺されたりすると生じる。発症した場合、アドレナリンの自己注射器が有効である。

	A	B	C	D
1	○	×	○	×
2	○	○	×	○
3	×	○	○	○
4	×	○	×	×
5	×	×	○	×

(4) 環境省が示している放射線に関する説明について、次のA～Dのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 放射線は自然界に存在しない。
- B ベクレルは人が受ける被ばく線量の単位である。
- C 放射線を出す力のことを放射能という。
- D シーベルトで表した数値が大きいほど、人体が受ける放射線の影響が大きい。

	A	B	C	D
1	×	×	○	○
2	×	○	○	×
3	○	○	×	×
4	×	○	○	○
5	○	×	×	○

(5) 次の表は、厚生労働省及び大阪府が公表した、ある感染症について示したものである。この表が示す感染症の病名はどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

新登録患者数及び罹患率（人口10万対）

区 分	大 阪 府		全 国	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
令和4年	1,118	12.7	10,235	8.2
令和3年	1,171	13.3	11,519	9.2
令和2年	1,400	15.8	12,739	10.1
令和元年	1,619	18.4	14,460	11.5
平成30年	1,805	20.5	15,590	12.3
平成29年	1,881	21.3	16,789	13.3
平成28年	1,945	22.0	17,625	13.9
平成27年	2,074	23.5	18,280	14.4

令和4年 都道府県別の罹患率（人口10万対）

	都道府県名	罹患率
罹患率の低い5都道府県	福島	4.6
	山形	4.6
	新潟	4.9
	岩手	5.1
	長野	5.2
罹患率の高い5都道府県	大阪	12.7
	大分	10.8
	長崎	10.7
	徳島	10.7
	和歌山	10.4

- 1 結核
- 2 麻しん
- 3 尖圭コンジローマ
- 4 淋菌感染症
- 5 水痘

(6) 「薬物乱用防止教室マニュアル(令和5年度改訂)」((公財)日本学校保健会)に示されている内容について、次のA～Eのうち、正しいものを○、誤っているものを×とした場合、正しい組合せはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- A 薬物とは、法規制されている麻薬や覚せい剤、嗜好品とされている酒類やたばこ、病気の治療や予防に使われる医薬品などのすべてをいう。
- B 薬物乱用とは、薬物を社会的許容から逸脱した目的や方法で自己使用することであり、乱用は、回数の問題ではなく、1回でも乱用である。
- C 身体依存とは、断薬、減薬により、禁断症状が現れた場合に証明される身体的な症状を伴う依存状態のことである。
- D 薬物耐性とは、薬物の効果がなくなってくると、その薬物をまた使いたいという渴望が湧いてきて、それをコントロールできずに薬物を使ってしまう状態のことをいう。
- E 薬物中毒には、急性中毒と慢性中毒があり、急性中毒とは、依存とは関係なく、乱用すれば陥る可能性のある一過性の病態である。

	A	B	C	D	E
1	×	○	×	○	○
2	○	×	×	×	○
3	○	○	○	×	○
4	○	○	×	○	×
5	×	×	○	×	×

5 次の(1)～(8)の問いに答えよ。

(1)「日本陸上競技連盟競技規則(2024年4月1日修正)」「(公財)日本陸上競技連盟」に示されている、中学校男子及び中学校女子の四種競技の種目をまとめたものである。空欄A～Cに入る種目を答えよ。

男子	110mハードル、砲丸投、( A )、( B )
女子	100mハードル、( A )、砲丸投、( C )

(2) 次の各文は、「サッカー競技規則 2023/24」((公財) 日本サッカー協会) に示されているサッカー用語に関する説明文である。それぞれの名称をカタカナで答えよ。

A 相手の意図したパスを途中で奪うこと。

B 競技者の交代、負傷、懲戒処置、得点の喜びなどにより「空費された」分を試合の前半、後半の終了時に延長する時間のこと。

(3) 第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)において、追加競技として採用された4競技の競技名をカタカナで全て答えよ。

(4) 次の各文は、スポーツ外傷の応急処置であるRICE処置についてまとめたものである。空欄A～Cに入る適切な語句を語群ア～キから選び、記号で答えよ。

- RICEとは、Rest、Ice、Compression、Elevationの四つの処置の頭文字を並べたものである。
- Iceは、二次性の低酸素障害による（ A ）と腫脹を抑えることが目的である。
- Compressionは、患部の（ B ）や腫脹を防ぐことが目的である。
- Elevationは、腫脹を防ぐことと腫脹の軽減を図ることが目的である。損傷部位を（ C ）より高く挙げるようにする。

<語群>

ア：血流の低下      イ：内出血      ウ：膝      エ：心臓      オ：腰  
カ：細胞壊死      キ：骨折

(5) 次の各文は、環境省が示している熱中症対策に関する用語の説明である。それぞれの名称を答えよ。

A 暑い日が続き、体がしだいに暑さに慣れて暑さに強くなること。

B 令和6年4月24日から運用が開始された、気温が特に著しく高くなり熱中症による人の健康に対する重大な被害が生じるおそれのある場合に発表される警戒情報のこと。

(6) 次の各文は、保健に関する用語の説明である。それぞれの名称を答えよ。

A 生死に関わるような体験をし、強い衝撃を受けた後で生じる精神疾患のこと。

B 新しく開発・販売される医療用医薬品の特許が切れた後に、それと同じ有効成分を同量含み、他の医薬品メーカーにより製造・販売される医薬品のこと。

(7) 運動やスポーツの技能は、クローズドスキル型とオープンスキル型に分類される。オープンスキル型の技能について説明せよ。

(8) スポーツ界においてドーピングが禁止されている理由を答えよ。

